

第37回 日本小児科医会フォーラム報告 2026. 6月 in 新潟



(※は平井のコメントです)

クラゲ納豆症候群： サーファーなどが海でクラゲに刺されると納豆のネバネバ成分PGAと同じものに感作され、納豆を食べて半日位でアレルギー症状が現れること

経口免疫療法： 一時期 流行ったが、リスクがあるので、今ではガイドラインでは推奨されていない。

アブリスボ： 胎児のRS 予防のために 28～36 週の妊婦さんに筋注する。妊婦さんには百日咳の予防を含む 三種混合ワクチンもお勧め。

ニキビの新しい塗り薬： ベピオウォッシュゲルが発売された。毛穴を拡げる治療。顔全体（きれいなところにも）に塗って 5-10 分後に洗い流す。刺激感を感じることもあるが、2-3 週で軽快する。

モーラス（ケトプロフェン）、オイラックス（コロタミトン）はかぶれやすい。最も強いステロイド・デルモベートは販売中止になった。ゲンタマイシン、フラジオマイシンは効かないうえに かぶれる。ニッケルも かぶれが多い。

ASD（自閉症スペクトラム障害）とアタッチメント障害は症状が似る。共同注視（指さし）の程度である程度判断できる。アタッチメント障害のときはメディア完全除去し、父母が休みの日などに外で思い切り遊ぶのが望ましい。（おもちゃや絵本も使わず）

こどもの喧嘩に親がでるのは小2まで。

画像診断（MRI）ではネット依存症とコカイン依存症は同じような画像。

学校にPCが多いほど数学の成績低下。インターネット多いほど読解力の低下の傾向が出てきた。これらが進んでいる国・フィンランドでは、学力がトップクラスだった子供の学力が低下してきた。

いじめ→不登校→転校で改善するとは限らない。

不登校の時期に原因を探る時間は取れる。

ゴールは社会参加、稼げるようになること。18歳を超えると福祉の網をはずれてくるので、できるだけそれまでにつなげておくことが大切。

インフルエンザワクチン：有効率 50-60%。ワクチンを打たないと 100 人中 10 人がかかるところが 4-5 人しか罹らないという意味。しかし接種者は罹っても 明らかに軽い症状で済む。

白血病の治療：以前は 4 つの団体に研究されていたが、今は一つに統一された。T細胞急性リンパ球性白血病の無症状 5 年生存率は今は 8 割以上。

ゲーム依存：心の痛みをゲームやオンライン活動でしか表現できない状態。

スピジア点鼻液：けいれんを止める薬。鼻の穴に入れる。1-5 分で効いてくる。
(※ブコラムを用意していましたが 効果がでるまでに 5 分位かかることと 品薄で手に入らなくなったので当院ではスピジアを常備しています。)

市販薬オーバードーズ：薬物乱用は合法の薬物から始まる。覚せい剤、シンナーは減ってきて 大麻が増えてきた。一番多いのは、睡眠薬と抗不安薬。2010-12 がピーク。10 代が増えている。カフェイン・ジフェンヒドラミン (=レスタミン) が危なく 心停止起こすことがある。自殺は男>女だが、中高生では女>男。オーバードーズ (OD) の外来治療では OD やめることより 死なないこと！次に来院してもらうことを目安にしている。

《OD (オーバードーズ) するよりSD (相談)》 《大麻より対話を》
厚労省が作った標語。羊のキャラクターがモチーフだったが不評で削除された。
(※私はいいと思います) というのもあります。

血尿：糸球体由来だと黒っぽい尿、非糸球体由来だとオレンジ色っぽい尿になります。



平井こどもクリニック